

たかさご



～一人ひとりが思いやり 心ふれあうぬくもりのまち～
しゃ きょう

社協だより

Vol.267

平成26年
(2014年)

11 月号

丹波市豪雨災害支援

8月29日(金)に災害支援ボランティアバスを
運行しました。



市災害ボランティアセンター市島サテライト前



地区長さんから説明を受けました



土砂で汚れた室内を雑巾で丁寧に拭きました

主な内容

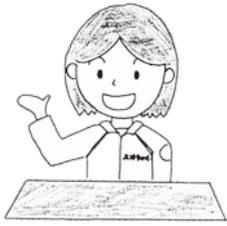
- P2 認知症サポーターフォローアップ講座のお知らせ
- P3 要援護者実態調査を実施します
- P6 福祉教育推進事業報告
- P7 歳末たすけあい募金
地域福祉交流事業助成公募案内



高校生8名を含む24名が参加しました。被害の後を目の当たりにし、懸命に作業に取り組みました。



高砂市地域包括支援センターだより Vol.70



地域包括支援センターが開催している講座をご紹介します。

認知症について、正しい知識を持ち、認知症の人や家族を支援し、だれもが暮らしやすい地域をつかっていくために、認知症サポーター養成講座を開催しています。



定期開催講座の様子

年に3回、高砂市文化会館にて開催しています。いつも多くの方が参加して下さっています。



出前講座の様子

地域の団体や高齢者施設などからのご依頼で、地域に出張して講座を開催することもあります。



講座内容の様子

講義を聞くだけでなく、寸劇を撮影したDVD映像を通して、より分かりやすくお伝えできるよう工夫しています。



ボランティア講座での様子

ボランティアさんも寸劇に参加し、認知症の人との関わり方について、一緒に考えました。

新講座のお知らせ

認知症サポーター フォローアップ講座

日時 平成26年12月11日(木)13:30~15:00

場所 高砂市文化会館 1階 展示集会室

内容 「認知症の方への対応の工夫」

講師:グループホーム CHIAKIほおずき高砂 施設長 岸本 篤 氏

「介護者の体験談」から学ぼう!

講師:認知症の人をささえる家族の会 会長 黒田 敏正 氏

対象 高砂市で「認知症サポーター養成講座」を受講済みの方

定員 60名(定員になり次第締め切ります)

申込み 高砂市地域包括支援センター TEL.443-3723

参加費無料



～誰もが安心して暮らせる町づくりをめざして～

要援護者実態調査を実施します

援護が必要な高齢者等が安心して地域で暮らし、また、災害時における要援護者の避難活動に備えるために、民生委員・児童委員、福祉委員等が調査員となって、要援護者実態調査を11月に行ないます。この調査をもとに、地域での見守り活動の充実を図っていきます。

『要援護者実態調査は、どんなことをするの?』

ひとり暮らしの高齢者、75歳以上の高齢者二世帯、障がい者、寝たきり者、認知症者などのお宅へ調査員が訪問し、ご本人やご家族が困っていること、希望などを聞かせていただく調査です。特に援護が必要とされている人については、専門機関につなげていきます。また、この調査終了後も年間を通じて、民生委員・児童委員、福祉委員等による地域での見守り・助け合い活動が行われます。

『だれが調査を行なうの?』

市と社会福祉協議会が協働で実施します。地域の民生委員・児童委員、福祉委員に依頼し、それぞれの地区で、調査員証を携帯した調査員が、訪問聞き取り調査を行ないます。調査の結果は、市と社会福祉協議会で取りまとめ、管理をします。

『なぜ要援護者実態調査を行なうの?』

高砂市においても高齢化が進むなか、ひとり暮らしの高齢者や、高齢者のみの世帯が増加しています。その中で見守りを必要としている人を把握し、平常時および災害時に対応していくことが、地域福祉の大きな課題となっています。見守りが必要な人が、安心して暮らすことの出来る地域を作っていくために、地域・社会福祉協議会・市が一体となって調査を行ないます。

『プライバシーは守られるの?』

この調査や見守り・助け合い活動などを行なうにあたり、誰でも他人に知られたくないプライバシーがあることを調査員は十分理解した上で、知り得た情報は、その個人の困っている問題を解決することのみに活用します。ただし緊急を要する時や、その人の生命や身体の安全が脅かされる恐れがあると判断した時は、生命や身体の安全を守ることを優先させていただきます。



～調査に関するお問い合わせ先～

高砂市福祉部地域福祉室 高年介護課
TEL (079)443-9026(直通) FAX (079)444-2304
高砂市社会福祉協議会 高砂市地域包括支援センター
TEL (079)443-3723(直通) FAX (079)443-0505

高齢者の介護・福祉・健康などの相談は、地域包括支援センターまで

生きがい対応型デイサービスセンターだより



市内在住のおおむね60歳以上で、介護保険サービスを利用していない人を対象に、介護予防を目的とした仲間づくりや交流、健康増進等の行事を下記のとおり行っています。ぜひ、あなたも参加してみませんか？

(※参加の際には利用登録が必要です。詳しくはお問い合わせください。)

随時見学受付中!!

地域出前型茶話会

わきあいあいサロン

介護予防に役立つ体操やゲームを下記の公民館で行います。

曾根公民館 2階 講堂

11月27日(木) 13:30～

中央公民館 3階 講堂

12月8日(月) 13:30～

北浜公民館 2階 集会室

12月11日(木) 13:30～

【参加費】各回50円

わくわくフェスタ

健康セミナー

カラ-コミュニケーション

色づかいを読み解けば、コミュニケーションに活かせますよ!

【日時】11月21日(金)
10:30～12:00

【参加費】100円

【締切】11月18日(火)



定例行事

定例行事の紹介 Vol.3 折り紙

美しい和紙を用いて、季節感あふれる作品を折ります。講師のわかりやすい指導で、初心者の方も安心してご参加いただけます。

【開催日】毎月第2水曜日
10:00～11:30

【参加費】150円

【持ち物】はさみ・ボンド・鉛筆・
定規・竹串・手拭き

問合せ・申込み

生きがい対応型デイサービスセンター 高砂市高砂町東浜町1266-1 電話: 444-3030

高砂市ファミリーサポートセンターです!

ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が「依頼・提供・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行っています。

みなさんもファミリーサポートセンターの会員になりませんか?(登録は無料です)

子育て応援講座

第2回 提供・両方会員 フォローアップ講座&情報交換会

楽しく安心して援助活動を行っていただくための講座を開催します。ぜひご参加ください。

〈日時〉11月19日(水) 10:00～11:30

〈場所〉福祉保健センター 3階 会議室1

〈内容〉「人と人とのつながりをひろげるために～絵本を通して～」
「提供・両方会員情報交換会」

〈対象〉ファミリーサポートセンター提供・両方会員
子育て支援に関心のある人

〈定員〉30名

〈託児〉5名(要申込み:1才6ヵ月以上)

〈締切〉11月17日(月)



～実際に依頼された会員さんの声～

上の子の保育園の行事に参加するために、下の子をあずかっていただきました。初めての依頼です。おかげで保育園の行事にも集中でき、上の子とゆっくりかかわることができました。提供会員さんありがとうございます。(K.Kさん)

クリスマス交流会&第3回入会説明会

～特別ゲスト『人形劇団がらがらどん』さんによる人形劇やお楽しみがいっぱいです!～

〈日時・場所〉 12月10日(水)

★クリスマス交流会

10:00～11:00 福祉保健センター 3階 集会室

〔対象〕ファミリーサポートセンター会員、
ファミリーサポートセンターに関心のある人
〔定員〕30組

★第3回入会説明会(依頼会員に登録できます)

11:00～12:00 福祉保健センター 3階 会議室1

〔定員〕30名

〔託児〕要申込み:定員5名

生後6ヵ月以上の子ども

〈締切〉 12月8日(月)



申込み
問合せ

高砂市ファミリーサポートセンター
TEL 442-0555 FAX 444-3031

小地域福祉活動 写真展

～各地域では、「ふれあいいきいきサロン」や見守りが必要な方への「ゆうあい訪問活動」等が福祉委員や民生委員・児童委員の創意工夫により、活発に行われています。今回は、8月～9月に開催された活動の一部をご紹介します。～



◆高砂町
第4部会(8月23日)

川地蔵の祭りを兼ねた食事会で歓談、童謡の合唱等で楽しく過ごす



◆荒井町
蓮池福祉部会(8月17日)

蓮池夏祭りでは盆踊り、ビンゴゲームなど楽しく三世代の交流を深める



◆荒井町
小松原団地福祉部会(8月25日)

喫茶「魔笛」にて、モーニングサービスを楽しみ、和やかな雰囲気でお話



◆米田町
古新福祉部会(9月3日)

食事会の後、「脳トレまちがい探し」をして、頭の体操を楽しむ



◆米田町
島福祉部会(8月5日)

「防災について」の講話を聞き、自然災害からの避難や日頃の備えを学ぶ



◆米田町
高砂アーバン福祉部会(8月22日)

「消費生活講座」でクーリングオフを学んだ後、童謡を輪唱し親睦を深める



◆阿弥陀町
阿弥陀東福祉部会(8月20日)

アイデア料理番組を鑑賞した後、カラオケや談笑で楽しいひととき



◆阿弥陀町
北池福祉部会(8月29日)

原富一さんのマジックショーと種明かしの楽しいトークで盛りあがる



◆阿弥陀町
魚橋南福祉部会(8月17日)

ふれあい盆踊り大会にて練習を積んだ踊りを披露、住民相互の交流を深める



◆阿弥陀町
魚橋山ノ端福祉部会(8月31日)

グランドゴルフやバーベキューを楽しみ、老人クラブの皆さんと交流を深める



◆阿弥陀町
北山住宅福祉部会(9月14日)

敬老祝賀会にて食事会、じゃんけん大会などを老人クラブと一緒に楽しむ



◆北浜町
牛谷団地福祉部会(8月3日)

子どもたちと一緒に輪投げやダーツを楽しみ、昼食のカレーが大好評

紙面の都合上、一部の活動のみ掲載しています。その他にも、活動されている地区がたくさんあります。ぜひ、お近くのいきいきサロン等へご参加ください。

福祉教育の取り組み

～赤い羽根共同募金の地域福祉事業助成を受けて被災地への訪問活動を行いました～

高砂高等学校 ～被災地への訪問を通して～

本校の生徒たちに、気仙沼向洋高校の生徒たちと交流し、震災に負けず、頑張っている姿を見せ成長させたいと考えました。被災した生徒や地域の人々の体験談を伺い、被災地の情報の提供を受け、学校や、地域を視察し、兵庫に持ち帰り語り継いでいきたい。さらに、交流を通じて被災地の状況を人権や防災などの側面から把握・理解し、自分たちに何ができるか、どう行動すればよいかを考えさせたいと思います。そして、その課題を本校に持ち帰り、高砂高校全体で解決策を考えていくことで、全ての生徒が命の大切さを理解し、人権や防災意識を高めていけると考えています。



▶中尊寺のご住職のお話の様子

◀まだまだ震災の痕跡が残っている現状を目にして



生徒の感想

◇中尊寺の破石さんからは「ボランティアは自分が出来る範囲内で少しでもいいから継続させてボランティアをすることが尊い」という話を聞いて、僕も出来る範囲内で少しずつボランティアをしていきたいと思った。

◇南三陸に行くと感じたことは復興なんて全くしてないということ。人手もお金も資材も何もかも足りない状況で、東日本大震災は風化しつつある状況に腹が立ちました。

高砂南高等学校 ～四年目の気仙沼へ～

本校は東日本大震災発生から、四年間にわたり計7回、のべ180名近い高校生が、被災地を訪れ、微力ながら復興のお手伝をさせていただいています。

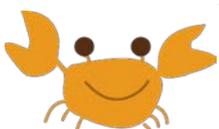
今年も野球部、剣道部を中心に50余名が気仙沼を訪れ、観光資源である小田の浜の清掃に従事しました。また今年は、ここまで復興した気仙沼の海でのレクリエーションも大切な目的でした。東日本の復興を噛みしめながら大島白慢のシーカヤックで、東北の素晴らしい海を体験しました。

▶活動後、島民の方に見送られ帰路へ



これは赤い羽根共同募金やさまざまな寄付など、ご支援なくしては、実施困難な活動です。皆さんの暖かい思いを背負い、被災地で汗を流す若者は、光輝いて見えます。今後もこの活動が継続できるよう努力したいと思います。

▶海岸の清掃活動





善意銀行預託状況



～あたたかい善意をありがとうございました。高砂市の福祉活動に役立てます。～

H26.9.1～9.30 ※敬称略

—金銭の部—

地区名	氏名	金額(円)	備考
高砂	匿名	24,512	
	匿名	3,000	車イスのお礼として
	玉野 俊行	2,000	
伊保	よつ葉鍼灸整骨院 筋力リハビリデイサービス よつば	1,080	患者様・利用者様からの ECO募金
中筋	中筋サービスコーナー	5,060	善意の募金箱
曾根	曾根地区青少年健全 育成協議会	20,000	曾根町総おどりの出店 売上金の一部を福祉のために
米田	天満 了	10,000	
	匿名	10,000	介護のために
	匿名	10,000	介護のために
	匿名	3,000	
その他	日本入れ歯リサイクル協会	10,270	不要入れ歯回収金
	歌の広場いこい5周年ナツメロ大行進 治夫	56,192 5,000	

—物品の部—

匿名……………オムツ3袋・流動食 匿名……………毛糸
匿名…スニーカー4足
横尾幸子…ズボン、夏生地5枚、エプロン

—物品の部(外国コイン・古切手・使用済みカード等)—

電源開発(株)高砂火力発電所・メガネのたかはし・
高砂市企画総務部 経営企画室・
(株)Kurokawa キングファミリーFC本部・(株)優和・
中筋サービスコーナー・高砂商工会議所

松岡道男・横尾幸子・匿名

※善意銀行への寄附金は税額控除が適用されます。

歳末たすけあい募金を活用し、助成を行います

～高砂市共同募金委員会 地域福祉交流事業助成公募案内～

12月から実施する「歳末たすけあい運動」にお寄せいただいた募金により、年末年始に市内で地域福祉交流事業等を行う団体等に対し、下記の要領で助成を行います。

① 助成対象事業

年末年始に地域で行う地域福祉交流イベント等で次に掲げる事業

- ①世代間交流事業 ②障がい者交流事業 ③高齢者交流事業
- ④子育て支援交流事業 ⑤グループ交流事業 ⑥その他委員会が認めた事業

※概ね20人以上で実施すること、歳末たすけあい募金からの助成事業であることを広報すること
歳末たすけあい募金活動に協力すること

② 助成対象団体

概ね市内で組織する団体

- ①自治会 ②婦人会 ③老人クラブ ④民生委員児童委員協議会
- ⑤町福祉推進委員会及び小地域福祉部会 ⑥子ども会 ⑦ボランティア団体
- ⑧その他委員会が認めた団体 ※宗教・政治を目的としている団体、営利を目的としている団体は対象外

③ 事業実施期間

12月1日から翌年1月31日まで

④ 助成金額

実施事業費の1/2で5万円を限度とする

※助成希望団体が予定数を上回る場合は、予算の範囲内とします
事業実施に虚偽等不正があったときは、助成金の返還を求めます

⑤ 応募方法

下記の書類を高砂市共同募金委員会事務局までご提出ください

- ①高砂市共同募金委員会歳末たすけあい募金 地域福祉交流事業助成交付申請書 (様式第1号)
- ②団体概要書及び事業計画書 (様式第2号)

※様式は高砂市共同募金委員会事務局 (高砂市社協内) または、高砂市社協のホームページより
高砂市社協案内 → 助成金の案内 でダウンロードできます

⑥ 選考方法

書類審査及びヒアリング (一部)

⑦ 応募締切日

11月14日(金)



応募先
問合せ先

高砂市共同募金委員会事務局(高砂市社会福祉協議会内)
高砂市高砂町朝日町1-2-1(福祉保健センター内) TEL 079-443-3720 FAX 079-443-0505
<http://www.takasago-syakyo.or.jp/>

～健康づくり・仲間づくりの第一歩として、
ぜひご参加ください～

いきいきはつらつ応援講座

食生活で若返る! サビない身体を作る健康料理教室

日 時:11月6日(木) 10:00～14:00
場 所:中央公民館 2階 調理室
対 象:概ね50歳以上の方
内 容:調理実習と健康講話
講 師:高砂いずみ会 富士原恵子 氏
参加費:500円(材料費)
定 員:15名(定員になり次第締め切り)
持ち物:エプロン・ふきん・
三角巾(バンダナでも可)・筆記用具

申込み・問合せ先

高砂市社会福祉協議会 ☎444-3020

認知症サポーター養成講座

日 時:11月26日(水) 13:30～15:00
場 所:高砂市文化会館 1階 展示集会室
内 容:身近な地域で認知症の方のサポーターに
なってもらえるよう認知症の症状や接し方
について学びます。
定 員:80名※参加費は無料です。
主 催:高砂市社会福祉協議会
高砂市地域包括支援センター

申込み・問合せ先

高砂市地域包括支援センター
☎443-3723

NPO法人 花と緑のまちづくり高砂主催 市民と協働による 花壇植栽活動参加者募集

日 時:11月22日(土)10:00～ 1時間程度
※小雨決行
場 所:あらい浜風公園内オーナー花壇
(公園事務所南)
内 容:市民との協働によるまちづくり活動として、
花壇に植栽を行います。
対 象:花と緑のまちづくり活動に興味・関心のある
持ち物:手袋、三角ホー、移植ゴテなど
その他:申込は不要です。直接現地にお越しください。
参加者には花苗をプレゼントします。

申込み・問合せ先

☎090-4769-1978(浅原まで)



耳より ホットライン

～介護でお悩みの方、気軽にご参加ください～

認知症の人をささえる 家族の会「いるかの会」

介護支援専門員(ケアマネジャー)と情報交換し
日頃の思いや悩みを語り合います。
日 時:11月19日(水) 13:30～15:30
場 所:福祉保健センター 3階 会議室1
内 容:ケアマネジャーとの情報交換会

若年性認知症の本人と その家族の集い「子いるかの会」

若年性認知症の本人や家族、サポートしてくれる仲間
の集いです。
日 時:12月7日(日) 13:00～15:00
場 所:福祉保健センター 2階 障がい児室
内 容:日頃の思いを語り合います
参加費:100円(お茶代)

申込み・問合せ先

高砂市社会福祉協議会 ☎444-3020

～家族の介護をされている方、一緒に悩みを分かち合い、
共感し合える仲間と交流しませんか～

高砂市支え合う介護者の会 「すずらんの会」

日 時:11月19日(水) 13:30～15:00
場 所:福祉保健センター 1階 健康教育室
内 容:高砂市地域包括支援センター・
高砂市地域包括支援協力センターとの交流会

申込み・問合せ先

高砂市保健センター ☎443-3936

